



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社アイ・パートナーズフィナンシャル 上場取引所 東
 コード番号 7345 URL <https://www.aipf.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 譲治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 島田 和紀 (TEL) 045-329-7150
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,733	24.4	13	—	13	—	7	—
2023年3月期	3,000	△21.2	△121	—	△120	—	△131	—

(注) 包括利益 2024年3月期 7百万円(—%) 2023年3月期 △131百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	2.33	2.26	1.2	1.3	0.4
2023年3月期	△40.48	—	△17.5	△10.9	△4.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(注) 2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,083	634	58.5	197.71
2023年3月期	998	635	63.6	199.10

(参考) 自己資本 2024年3月期 634百万円 2023年3月期 635百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	14	△6	△31	518
2023年3月期	△61	△12	△108	542

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	12	—	1.7
2024年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00	12	171.8	2.0
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2025年3月期の期末配当金予想額につきましては、未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

当社グループの主たる事業である金融商品仲介業の業績は、経済情勢や市場環境の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。また同様の理由から、2025年3月期の配当予想額は未定であるため、記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	3,463,700株	2023年3月期	3,418,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期	256,500株	2023年3月期	227,900株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	3,191,245株	2023年3月期	3,258,409株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,551	26.8	11	—	25	—	20	—
2023年3月期	2,801	△24.0	△128	—	△122	—	△129	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	6.49		6.30					
2023年3月期	△39.76		—					

(注) 1. 2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	1,073		638		59.4		198.98	
2023年3月期	947		626		66.1		196.21	

(参考) 自己資本 2024年3月期 638百万円 2023年3月期 626百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、連結業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

決算補足説明資料は2024年5月15日（水）に当社ウェブサイトに掲載いたします。また、2024年5月21日（火）にSBI証券のウェブサイトにて個人投資家向けの説明会をライブ配信で開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済については、不安定な国際情勢による地政学リスクや中国景気の減速懸念に加え、インフレ抑制のための金融引き締めによる景気への悪影響が引き続き懸念されております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、海外投資家による日本株買いや為替市場での円安進行などから、日経平均株価は1989年に付けた史上最高値更新し4万円台に乗せるなど総じて良好な市場環境となりました。

このような環境下、当社グループは媒介する資産残高（AUM）の増加に注力し、当連結会計年度末のAUMは前年同期比30.5%増の313,378百万円と過去最高額を大幅に更新しました。資産残高の継続的な積み上げにより、信託報酬や残高連動手数料等のストック手数料は着実に増加しております。一方、金融商品仲介業者においては、顧客の最善の利益に資する販売・管理等を行う態勢整備が求められているため、自社によるモニタリング検証・管理体制を強化・整備するなど、金融商品仲介業者の「あるべき管理体制」の構築とその実効性向上に取り組んでまいりました。また、当社の取組状況についてIFA業者向けにセミナーを開催し、証券会社も交えIFA業者が求められる態勢について会議を行うなど、IFA業界の健全な発展を目指しております。

以上の結果、当連結会計年度末の所属IFA数は202名（前年度末比2.9%減、6名減）、媒介する資産残高は313,378百万円（前年度末比30.5%増、73,187百万円増）、金融商品仲介業に係る口座総数は15,955口座（前年度末比6.7%増、1,007口座増）となり、当連結会計年度の業績は、売上高が3,733,084千円（前期比24.4%増、732,952千円増）、営業利益13,734千円（前期は営業損失121,005千円）、経常利益13,558千円（前期は経常損失120,610千円）、親会社株主に帰属する当期純利益7,430千円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失131,906千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態については次のとおりであります。

① 資産

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ86,074千円増加し、903,769千円となりました。これは、売掛金が106,890千円増加した一方で、現金及び預金が7,849千円及び自己株式の取得資金等の預け金が15,713千円減少したこと等によるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,432千円減少し、179,521千円となりました。これは主に、差入保証金が2,538千円、譲渡制限付株式報酬費用の計上により長期前払費用が8,806千円、繰延税金資産が4,596千円増加した一方で、有形固定資産が16,657千円減少したことによるものです。

この結果、総資産は1,083,291千円となり、前連結会計年度末に比べ84,641千円増加いたしました。

② 負債

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ97,978千円増加し、401,695千円となりました。これは主に、買掛金66,516千円、未払法人税等9,680千円、未払消費税等15,393千円が増加したこと等によるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ12,219千円減少し、47,492千円となりました。これはリース債務が8,106千円、資産除去債務が2,386千円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は449,187千円となり、前連結会計年度末に比べ85,759千円増加いたしました。

③ 純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,117千円減少し、634,103千円となりました。これは譲渡制限付株式報酬制度の実施等により資本金及び資本準備金がそれぞれ8,250千円増加し、親会社株主に帰属する当期純利益7,430千円を計上した一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が12,762千円減少したことに加え、自己株式の取得12,287千円を実施したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は518,728千円となり、前連結会計年度末に比べ23,571千円の減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は14,497千円（前連結会計年度は61,532千円の使用）となりました。

主な増加要因は、税金等調整前当期純利益13,226千円、減価償却費の計上22,199千円、仕入債務の増加額66,516千円、未払消費税等の増加額15,393千円などによるものです。主な減少要因は、金融商品仲介業等に係る売上債権の増加額106,890千円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6,621千円（前連結会計年度は12,580千円の使用）となりました。

これは社員及びIFA向けのPCなどの有形固定資産の取得による支出3,603千円及び既存オフィスの敷金追加による差入保証金の差入による支出2,538千円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は31,447千円（前連結会計年度は108,497千円の使用）となりました。

これはリース債務の返済による支出7,956千円、自己株式の取得による支出12,349千円、配当金の支払額12,762千円などによるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループの主たる事業である金融商品仲介業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、その業績予想を行うことは極めて困難であるため記載しておりません。これに代えて、重要な経営指標である媒介する資産残高と所属IFA数は毎四半期末の翌月に開示する予定としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの営業地域は日本国内に限られており、海外での資金調達も予定しておりません。従いまして、現時点において日本基準を適用しており、類似業種他社との比較可能性の観点からも有効であると考えられるため、引き続き日本基準を適用していく予定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	526,577	518,728
売掛金	247,942	354,832
前払費用	23,547	26,551
預け金	15,815	101
その他	3,812	3,555
流動資産合計	817,695	903,769
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	64,048	62,186
工具、器具及び備品	52,940	43,499
リース資産	39,956	39,956
減価償却累計額	△85,134	△90,488
有形固定資産合計	71,811	55,153
無形固定資産		
ソフトウェア	2,833	2,116
無形固定資産合計	2,833	2,116
投資その他の資産		
差入保証金	105,263	107,801
繰延税金資産	—	4,596
その他	1,046	9,853
投資その他の資産合計	106,309	122,252
固定資産合計	180,954	179,521
資産合計	998,649	1,083,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	238,481	304,997
リース債務	7,956	8,106
未払金	20,896	19,589
未払費用	11,360	13,006
未払法人税等	7,805	17,485
未払消費税等	4,453	19,846
賞与引当金	8,886	11,886
資産除去債務	—	1,929
その他	3,878	4,846
流動負債合計	303,716	401,695
固定負債		
リース債務	24,012	15,905
資産除去債務	33,972	31,586
繰延税金負債	1,726	—
固定負債合計	59,711	47,492
負債合計	363,428	449,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,342	332,593
資本剰余金	253,279	261,530
利益剰余金	185,640	180,308
自己株式	△128,040	△140,328
株主資本合計	635,221	634,103
純資産合計	635,221	634,103
負債純資産合計	998,649	1,083,291

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,000,131	3,733,084
売上原価	2,334,925	2,962,006
売上総利益	665,206	771,078
販売費及び一般管理費	786,212	757,344
営業利益又は営業損失(△)	△121,005	13,734
営業外収益		
受取利息	0	0
受取家賃	268	336
助成金収入	952	—
雑収入	92	50
営業外収益合計	1,313	386
営業外費用		
支払利息	421	418
株式交付費	60	81
支払手数料	438	61
営業外費用合計	919	561
経常利益又は経常損失(△)	△120,610	13,558
特別損失		
固定資産除却損	—	331
特別損失合計	—	331
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△120,610	13,226
法人税、住民税及び事業税	6,650	12,120
法人税等調整額	4,645	△6,323
法人税等合計	11,295	5,796
当期純利益又は当期純損失(△)	△131,906	7,430
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△131,906	7,430

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△131,906	7,430
包括利益	△131,906	7,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△131,906	7,430
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	323,942	252,878	334,284	△40,432	870,673	870,673
当期変動額						
新株の発行	400	400			800	800
剰余金の配当			△16,738		△16,738	△16,738
自己株式の取得				△87,608	△87,608	△87,608
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△131,906		△131,906	△131,906
当期変動額合計	400	400	△148,644	△87,608	△235,452	△235,452
当期末残高	324,342	253,279	185,640	△128,040	635,221	635,221

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	324,342	253,279	185,640	△128,040	635,221	635,221
当期変動額						
新株の発行	8,250	8,250			16,501	16,501
剰余金の配当			△12,762		△12,762	△12,762
自己株式の取得				△12,287	△12,287	△12,287
親会社株主に帰属する当期純利益			7,430		7,430	7,430
当期変動額合計	8,250	8,250	△5,331	△12,287	△1,117	△1,117
当期末残高	332,593	261,530	180,308	△140,328	634,103	634,103

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△120,610	13,226
減価償却費	26,230	22,199
長期前払費用償却額	872	897
株式報酬費用	—	2,184
賞与引当金の増減額(△は減少)	532	3,000
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	421	418
助成金収入	△952	—
有形固定資産除却損	—	331
支払手数料	438	61
株式交付費	60	81
売上債権の増減額(△は増加)	29,105	△106,890
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,083	—
前払費用の増減額(△は増加)	953	△92
仕入債務の増減額(△は減少)	1,424	66,516
未払金の増減額(△は減少)	2,176	△2,269
未払費用の増減額(△は減少)	2,572	1,646
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,389	15,393
その他	△4,352	2,115
小計	△61,435	18,822
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△421	△418
助成金の受取額	952	—
法人税等の支払額	△5,567	△3,906
法人税等の還付額	4,938	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△61,532	14,497
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,990	△3,603
無形固定資産の取得による支出	△2,715	—
資産除去債務の履行による支出	△355	△480
差入保証金の差入による支出	—	△2,538
差入保証金の回収による収入	1,480	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,580	△6,621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△4,454	△7,956
株式の発行による収入	740	1,620
自己株式の取得による支出	△88,046	△12,349
配当金の支払額	△16,738	△12,762
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,497	△31,447
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△182,610	△23,571
現金及び現金同等物の期首残高	724,909	542,299
現金及び現金同等物の期末残高	542,299	518,728

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業区分は「IFAによる金融サービス提供事業」のみであり、区分すべき事業セグメントは存在しません。従って報告セグメントも単一であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	199円10銭	197円71銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△40円48銭	2円33銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	2円26銭

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△131,906	7,430
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△131,906	7,430
普通株式の期中平均株式数(株)	3,258,409	3,191,245
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	96,693
(うち新株予約権(株))	—	(96,693)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	635,221	634,103
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	635,221	634,103
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	3,190,500	3,207,200

(重要な後発事象)

該当事項はありません。